



ID: 1199

科目名	家庭支援論【26年度生用】			コード			
英語表記	Home support theory						
担当教員名	西本 佳代			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式	対面	履修形態			
授業概要							
近年、家族形態の多様化が進み、子育て環境も大きく変化しています。そうした中、誰に対してどのような支援が必要になるのでしょうか。この授業では、家庭支援の背景や必要性及び目的・方法を理解することを通して、家庭支援の在り方を考えます。							
到達目標							
①子育て家庭を取り巻く社会的状況について理解する ②子育て家庭の支援体制について理解する ③子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と関係機関との連携について理解する							
授業計画							
第1回	オリエンテーション/家庭とはなにか						
第2回	家庭の多様化とその背景						
第3回	現代家族をめぐる子育て環境						
第4回	男女共同参画社会と子育て						
第5回	現代社会と児童問題						
第6回	家庭支援の必要性						
第7回	子育て支援の歴史～戦前～						
第8回	子育て支援の歴史～戦後～						
第9回	子育て支援の施策						
第10回	子育て支援と保育者の役割						
第11回	保育所の子育て支援						
第12回	児童虐待に対する社会的支援						
第13回	障がいのある子どもと家族支援						
第14回	児童福祉施設の子育て支援						
第15回	まとめ/家庭支援の展開と課題						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
授業態度、期末試験、小テスト等により総合的に判断する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				30%	0%	40%	30%
授業外学習			テキスト、教材				
家庭に関する新聞記事を各自で探し、その内容を授業中に紹介する。			なし。適宜必要な資料を配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
キーワード							
家族、家庭、子育て、支援							